



たからづか国際・文化



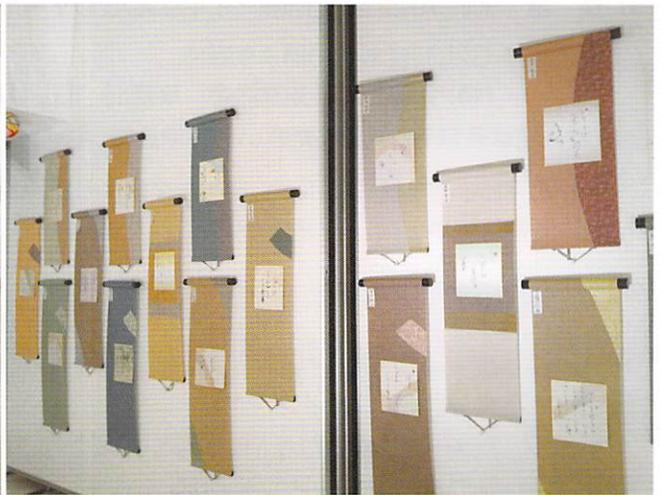
NEWSLETTER

Vol.157

2021.5
奇数月15日発行

〈発行〉 宝塚市立国際・文化センター指定管理者
特定非営利活動法人
宝塚市国際交流協会
Takarazuka International Friendship Association: TIFA

〈住所〉〒665-0011 宝塚市南口2丁目14-1-3 サンビオラ1番館3F
〈電話〉(0797)76-5917 〈FAX〉(0797)76-5918
〈URL〉<https://www.tifa.be>
〈E-mail〉tifa@jttk.zaq.ne.jp



秀蘭書院展の様子

- 目次
- 2. 令和3年度定時総会開催
 - 英語サロン / 懐かしの名画劇場
 - 国際理解講演会
 - 3. 団体会員紹介 / ギャラリー訪問
 - 4. わが街にようこそ(グローファイン アイビーさん)
 - 5. TIFA会員&事業委員募集
 - 6. センターからのお知らせ(ギャラリー)
 - 7. 予防接種(やさしい日本語)
 - 8. 予防接種(韓国語)
 - 9. 予防接種(中国語)
 - 10. 予防接種(英語)

宝塚市国際交流協会の行事のご案内

令和3年度定時総会 開催のお知らせ

日時 5月31日(月)14:00～

場所 宝塚市立国際・文化センター

● 議案審議(案)

● 令和2年度国際交流・国際協力貢献者(団体)の表彰

英語サロン ネイティブスピーカーと英語でおしゃべり

英語を母語とする講師を中心に、参加者が英語で自由に話し合う楽しいおしゃべりの会に参加してみませんか。

日時 6月12日(土) 14:00～16:00 場所 宝塚市立国際・文化センター

参加費 当会員500円 非会員1000円

講師 Mr. Andrew Beak (イギリス人、ウェールズ出身) 定員 先着20名

申込み 6月3日(木)10時より受付

(特)宝塚市国際交流協会 事務局 TEL 0797-76-5917 (水曜日を除く 10:00～18:00)

※飲み物は各自でご用意ください。※申込後、キャンセルされる場合は必ず連絡をお願いします。

当日、受付で検温します。参加者はマスクの着用をお願いします。新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止になる場合があります。申込時に電話またはホームページでご確認ください。



懐かしの名画劇場「見知らぬ乗客」

主演 ファーリー・グレンジャー

テニスプレーヤーのガイは、浮気を繰り返す妻ミアムと離婚したがっていた。そうすれば上院議員の娘であるアンと再婚できる。ある日、列車内で知らない男から声を掛けられた。この男はガイが妻と不仲であるなどの私生活をなぜか詳しく知っていた。男から「あなたの妻を殺すから、自分の父親を殺して欲しい」と完全犯罪の交換殺人を提案された。やがて不仲の妻が殺され、男から約束を守れと迫られる。

メガネ、ライターなどの小道具が巧く使われているヒッチコックの秀作です。

日時 6月25日(金) 12:45開場 上映 13:00～ 場所 宝塚市立国際・文化センター

上映映画 「見知らぬ乗客」1951年 アメリカ映画 101分 参加費 無料 定員 25名

申込み *6月18日(金)10時より受付 (特)宝塚市国際交流協会 事務局 TEL 0797-76-5917

(水曜日を除く 10:00～18:00)

国際理解講演会 Global Warming

アメリカ出身のジェラルド テテルさんがGlobal Warmingについて英語で講演します。アメリカのデューク大学大学院で社会学を専攻、2012年に来日して幼児の英語教育に携わっています。英語で講演しますが、日本語も交えてわかりやすく説明します。

日時 6月27日(日) 13:30～15:30 場所 宝塚市立国際・文化センター

参加費 300円 講師 Mr.Gerard Tetel(アメリカ人) 定員 先着20名

申込み (特)宝塚市国際交流協会 事務局 TEL 0797-76-5917 (水曜日を除く 10:00～18:00)

団体会員紹介 商工会議所

商工会議所とは？

商工会議所が歴史に登場したのは、1599年フランスのマルセイユ商業会議所が設立されたというのが初見とされています。原型はもっと古く、ギルドやハンザ同盟の時代から都市間の交易船の安全運航を守るために生まれたようです。基本は経済活動の拡大や生活を豊かにするために、自然発生的に生まれた組織です。

日本では1878年(明治11年)に国内3都市(東京・大阪・神戸)に設立されました。現在NHK大河ドラマ「青天を衝け」の主人公渋沢栄一が東京商法会議所の初代会頭に就任し、渋沢栄一が商工会議所の生みの親といわれる所以です。

商工会議所の一番の特徴は、営利を目的としない・特定の個人、法人、その他の利益を目的に事業を行わない・特定の政党のために利用しないという原則のもとに運営されていることです。日本の企業と地域を元気にしたいと願う民意から生まれた地域総合経済団体であり、地域経済の健全な発展に寄与しています。

今コロナ禍にあって、地域を元気にする原動力は経済回復です。地域全体の利益の実現に向けて「企業と地域の応援団」としての役割を果たしています。商工会議所は困難な時代において、現行の社会システムをポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環を実現するため総動員された施策普及に努め、「みんなの手で宝塚を元気に」を目指して活動を続けています。

大河ドラマ「青天を衝け」は我が国の激動の時代を活写しています。これから佳境を迎えますが、主人公の生きざまが商工会議所誕生へとどう結びつくのか楽しみです。ドラマを通して商工会議所が少しでも身近に感じて頂ければ幸いです。



ギャラリー訪問

秀蘭書院展 2021年3月19日~22日
宝塚市立国際・文化センター ギャラリー1,2,3

国際・文化センターの周りの桜は例年より早く蕾がほころび始め、鳥の囀りも何となく賑やかになってきていました。ギャラリーでは小さい子供連れや、和服姿の大人も大勢、会場に訪れ、壁全体に隙間なく展示された作品に魅入っています。2年毎の和田秀蘭先生の主催する書道教室の書道展が開かれていました。大人たちの今回のテーマは三十六歌仙。歴史に翻弄され分割された特別展「流転100年佐竹本三十六歌仙絵と王朝の美」が一昨年京都国立博物館で開催されたのをきっかけに、その中から選んだ歌人の和歌と絵を手本としてオリジナル作品に挑戦する試みだそうです。



生徒さんのいずれの作品も、その和歌に相応しい情のこもったしなやかな筆さばきの仮名で表現され、その歌の意味に添った絵と共に鮮やかに再現されていました。平安時代の雅な風情が会場に漂っているようでした。

一方で子供達の作品は現代風に、真に若々しい明るい力強さが感じられ、会場全体に今と昔を取り入れた価値の高い書道展でした。

次回のテーマは何だろうと想像をめぐらしつつ、2年後の開催を楽しみにしています。

(NL部会)



わが街にようこそ！ (グローヴァイン アイビー オランカイさん) ●●●●●●●●●●



グローヴァイン
アイビー オランカイ
(フィリピン)
TIFA日本語学習者

私の名前はアイビーです。フィリピン出身ですが、現在、宝塚で非常勤の英語教師として働いています。私のお父さんとお母さんが14年前日本に働きに来て、私は16歳のときに初めて来日しました。去年まではフィリピンの大学に通っていましたが、初めて来日した以降は毎年学校が休みのときは日本に来ていました。フィリピンの大学を卒業して、日本で家族と一緒に住むことになりました。

以前は日本に来るといつもワクワクしていましたが、日本に数ヶ月住んでいたら、家族と一緒に住んでいるにも関わらず寂しくなっていました。日本には友達がいなかったし、日本語が話せませんから友達ができないので、大変でした。

日本語を勉強するのが大変ですが、普段は家でも職場でも日本語で話さないで、勉強が進まないし、難しいことに気づきました。何もわからなかったので、レストランに行ったり、物を買ったりするのが大変だったのを覚えています。私は最初苦労していましたが、TIFAの先生、職場の上司、マネージャー、そして私が可愛がっている生徒たちの助けで少しずつ日本語を勉強しています。いまだに日本での生活は難しいと感じますが、周りの人のおかげで慣れてきています。今まで経験してきたことよりもっと素晴らしいことを体験できるのを楽しみにしています。(本人要約)

My name is Ivy and I was born and raised in the Philippines. I'm currently working as a part-time English teacher in Takarazuka. I first came to Japan when I was 16 years old and I can still remember how excited I felt coming here for the very first time. Since then, I've been coming to Japan every year so I can spend time with my family. I would stay for about 2 months before going back to the Philippines to study. June of last year, I decided to move in with my family Japan after finishing my University degree. I was excited to come to Japan and see more of the places I've never been to before and eat the foods I've only seen on TV. But that feeling did not last. After just few months of living here, I felt dejected and I never expected to feel lonely considering that I'm living with my family. It was difficult too because I had no friends and it was hard to make friends when you can't speak Japanese. I started to miss my friends, the food, my close family members, my dog, and even the places I used to go to when I want to relax.

I realized how hard it is to study Japanese and it's even harder because I don't normally speak it at home or even at work. I remember how difficult it was to go to restaurants or even buying stuff because I did not understand a thing. I struggled even from the very beginning but I'm slowly learning and for that I thank my teacher in TIFA, my manager and boss, and even the little cute kids at my work place who's teaching me different words. It still is difficult but I'm slowly adjusting to my environment with the help of the people around me. There is more to Japan that I have not yet experienced and I'm looking forward to meeting more people, seeing more places, and living a happier more peaceful life.

宝塚市国際交流協会は協会を支えていただく会員及び事業委員を募集中です

TIFA 会員 & 事業委員募集!

隔月に、ニュースレターで、事業のお知らせをお送りします。

既に**会員の方**、**事業委員の方も**、さらに**事業委員登録をして**、運営に直接関わって国際交流の実施、外国人支援、自己啓発など、異文化交流を実践しましょう。友達の輪が広がります。



現在以下の委員会が事業委員の募集をしています。

【広報委員会】ニュースレターや機関誌の編集、国際理解講演会の開催など

【国際協力委員会】宝塚市のNGO支援を目的に、紹介展、写真展、バザーなどの運営支援

【事業企画委員会】主に、外国語講座運営（英語、中国語、韓国語、タイ語、ベトナム語など）

年会費：個人会費《2,000円》 団体会員《5,000円》 法人会費《10,000円》

ご協力をお願いします



民間大使とは(TIFAに委嘱された外国人)が各種団体に赴き母国の話をしてもらう

事業企画委員会

外国語教室を中心に文化、習慣の違いを知り、国際理解・交流に役立つ文化振興イベント、洋画鑑賞会等の企画・運営を担当しています。

新年度からは国際・文化センターを会場とした文化振興事業にも力を注いでいく予定です。ボランティア活動をしてみたい方、大歓迎です！自分のアイデアを具現化してみませんか！

毎月第3金曜日の午前中は委員会ですので、一度のぞいてみてください。詳細はTIFA HPにアクセスしてください。

広報委員会

当協会の理念である異文化理解による多文化共生の普及、推進を目的として、「ニュースレター」の編集や、また時節に敏感、迅速な国際的課題をテーマに選択し、委員会や外部の方々の意見を集約した「機関誌」の発行や専門家を招いての、「国際理解講演会」を開催しています。

これらの活動を通じて国際交流の役割を担う達成感を味わうことができ、また、協会内での人との交流も楽しめます。

委員会開催日 毎月第3日曜日 13:30~16:00



宝塚市立国際・文化センター ギャラリー情報 5月～6月

野鳥作品展		木・彫刻お伽作品展	
5月13日(木) ～5月18日(火) 10時～16時 (最終日は15時まで)		5月21日(金) ～5月25日(火) 10時～18時 (最終日は13時まで)	
まちの歴史 ー宝塚温泉写真展ー		第23回 水彩画豊水会展	
6月3日(木) ～6月8日(火) 10時～18時 (最終日は14時まで)		6月10日(木) ～6月15日(火) 10時～17時 (最終日は15時まで)	
第28回 宝塚水彩画同好会展		第52回 宝塚宝和洋画会作品展	
6月17日(木) ～6月22日(火) 10時～17時 (最終日は15時まで)		6月24日(木) ～6月29日(火) 10時～17時 (最終日は15時まで)	

○懐かしの名画劇場上映会①12:45開場13:00上映 要予約3/18(金)より受付開始TEL76-5917

上記の行事については新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止になる場合があります。電話またはホームページでご確認ください。

お問い合わせ先

宝塚市立国際・文化センター

〒665-0011 宝塚市南口2丁目14-1-3
サンピオラ1番館3階

阪急宝塚南口駅下車 スグ

TEL : 0797-71-7633

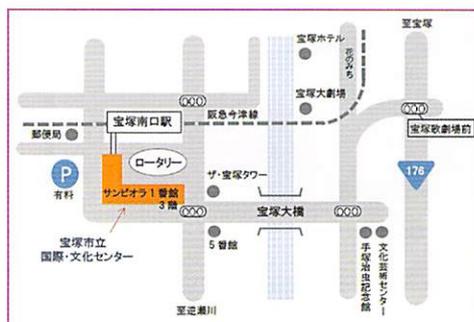
FAX : 0797-71-7629



<https://www.tifa.be/kokubuncenter/>

休館日：毎週水曜日・年末年始(12月29日～翌年1月3日まで)

開館時間：午前10時～午後7時30分まで



来場者専用の駐車場はありません。
周辺駐車場(有料)をご利用下さい。

【外国人の方へ】新しいコロナウイルスの ワクチン注射について

宝塚市に届くワクチンの量が少ないので、最初は、宝塚市内の高齢者施設にいる人から順番にワクチン注射をします。高齢者施設にいる人のワクチン注射が終わったら、大きな会場や病院などでワクチン注射することができます。

ワクチン注射できる人

- ① 住民票登録している人(宝塚市に住んでいる人)
- ② 2022年4月1日に65才以上の人(1957年4月1日以前に生まれた人)
(64才以下の人は、今はまだ、ワクチン注射ができません。)

ワクチン注射ができる日と時間

5月24日(月曜日)からワクチン注射ができます。平日(月曜日から金曜日)、午後1時30分から午後3時30分まで

ワクチン注射ができる場所

大きな会場や病院などでワクチン注射をすることができます。

大きな会場	一番近い駅
ソリオホール	阪急宝塚駅、JR宝塚駅(歩いて3分)
中央公民館	阪急逆瀬川駅(歩いて12分)
東公民館	阪急山本駅(歩いて5分)

ワクチン注射をするまでのスケジュール

- **市役所から郵便で手紙(書類)が届きます** ●
65才以上の人(1957年4月1日以前に生まれた人)に4月19日に市役所から郵便で白い封筒に入った手紙(書類)が届きます。ワクチン注射をするために必要です。なくさずに、大切に持っててください。

大きな会場のワクチン注射

1回目のワクチン注射について

- (1) 電話で宝塚市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンターに申し込みます。
【電話番号】 0797-61-5610
【申し込みできる日】
5月10日(月曜日)午前9時からできます。平日(月曜日から金曜日)の午前9時から午後5時30分まで
土曜日、日曜日、祝日、年末年始は休み
【電話で言うこと】 ワクチン注射をしたい日、時間、場所を言います。
※本人確認のため、名前や住所なども言ってください。
※予約をしたら、市役所から郵便で青い封筒に入った手紙(書類)が届きます。なくさずに、大切に持ってってください。
- (2) ワクチン注射をする大きな会場に行きます。
【ワクチン注射日に持ってきてください】 ・市役所から届く書類(手紙)
・本人確認書類(在留カード、特別永住者証明書など)
※忘れたときは、ワクチン注射をすることができません。
- (3) 体調について紙【予診票】に書きます。
- (4) ワクチン注射をします。

2回目のワクチン注射について

ワクチン注射は、1人2回します。1回目のワクチン注射から3週間(20日)後に、2回目のワクチン注射ができます。方法は1回目と同じです。

大きな会場のワクチン注射 コールセンターに相談してください。

2021年1月1日(金)より後に宝塚市に引っ越してきた人へ

2021年1月1日(金)より後に宝塚市に引っ越してきた人で、65才以上の人は、すぐにコールセンターに電話してください。

わからないことは、コールセンターに聞いてください。
電話番号 0797-61-5610
(日本語、English、中国語、ベトナム語)

【외국인 분들께】 신형 코로나 바이러스 백신 접종에 관하여

일본에 들어와 있는 백신의 공급량이 소량이기 때문에, 타카라즈카 시에서는 우선 시내 고령자 시설에 입소해 있는 분들부터 차례로 백신 접종을 진행할 예정입니다. 고령자 시설에 입소 중인 분들의 접종이 끝나는 대로, 시내 시설에서의 접종(집단접종)과 의료기관 등에서의 접종(개별접종)을 개시합니다.

접종 대상자

- ① 타카라즈카시에 주민등록이 되어 있는 분
- ② 2022년 4월 1일자로 만65세 이상인 분(1957년 4월 1일 이전에 출생한 분)

접종일과 시간

5월 24일(월요일)부터 접종 가능합니다.
평일(월요일부터 금요일)
오후 1시 30분부터 오후 3시 30분까지

접종 가능한 장소

시내 시설(집단접종)이나 의료 기관 등(개별접종)에서 백신을 접종할 수 있습니다.

집단 접종 회장	가장 가까운 역
소리오 홀	한큐 타카라즈카 역, JR타카라즈카 역 (도보 3분)
중앙 공민관	한큐 사카세가와 역 (도보12분)
히가시 공민관	한큐 야마모토 역 (도보5분)

백신 접종까지의 일정

● 시청으로부터 쿠폰(접종권)이 도착합니다 ●

만65세 이상인 분(1957년 4월 1일 이전에 출생한 분)에게 4월 19일경에 시청으로부터 쿠폰(접종권)이 도착합니다. 하얀 봉투로 도착합니다. 백신을 접종하기 위해 필요하므로, 분실하지 말고 잘 보관해 주시기 바랍니다.

시내 시설에서의 접종(집단 접종)

1 차 백신 접종에 대해서

전화로 타카라즈카시 신형 코로나 바이러스 백신 접종 콜센터에 신청을 합니다.

【전화번호】 0797-61-5610

【신청 가능한 날】

5월 10일(월요일) 오전 9시부터 가능합니다. 평일(월요일부터 금요일) 오전 9시부터 오후5시30분 까지
토요일, 일요일, 공휴일, 연말연시 휴무

【전화로 전달할 사항】 백신 접종을 희망하는 날짜, 시간, 장소

※예약시 본인 확인을 위해 이름과 주소 등을 알려 주시기 바랍니다.

※예약 후, 시청으로부터 우편으로 파란 봉투가 도착합니다. 분실하지 말고 잘 보관해 주시기 바랍니다.

(2) 백신을 접종하는 장소(집단 접종 장소)로 갑니다.

【접종 당일에 지참 할 것】

· 시청으로부터 도착한 봉투와 그 내용물 (흰 봉투, 파란 봉투)

· 본인 확인 서류 (체류 카드, 특별 영주자 증명서 등)

※ 잊어버리신 경우에는, 백신을 접종할 수 없습니다.

(3) 몸 상태에 대해 예진표에 기재합니다.

(4) 백신을 접종합니다.

2 차 백신 접종에 대해서

백신 접종은 1인당 2회 실시합니다. 1차 백신 접종 후 3주(20일) 이후 2차 백신을 접종할 수 있습니다. 절차는 1차 때와 동일합니다.

의료기관 등에서의 접종(개별접종) 콜센터에 상담해 주시기 바랍니다.

2021년 1월 1일(금) 이후에 타카라즈카 시로 이사 온 분들께

2021년 1월1일(금) 이후에 타카라즈카 시로 이사 온 분으로써, 만65세 이상인 분은 콜센터로 전화해 주시기 바랍니다.

모르는 사항은 콜센터로 문의해 주시기 바랍니다

전화번호 0797-61-5610

(일본어, 영어, 중국어, 베트남어)

【针对外国人】有关新冠疫苗接种

因为输入日本的疫苗供给量不多，宝塚市预定先以市内已入居高龄者设施的人开始，按顺序接种疫苗。高龄者设施的人接种完了，在市内的设施就开始进行接种（集团接种）和在医疗机构等的接种（个人接种）。

接种对象者

- ① 在宝塚市已登记住民票的人
- ② 2022年4月1日65岁以上的人（1957年4月1日以前出生的人）

接种开始日期和其时间

接种开始日期和其时间 从5月24日（星期一）开始 下午1点30分到3点30分

接种地点

在市内设施（集团接种）
和医疗机构等可以接种疫苗的。

集团接种会场	最近的车站
魄力欧大厅(ワリオホール)	阪急宝塚站、JR宝塚站（走3分钟）
中央公民馆	阪急逆瀬川站（走12分钟）
东公民馆	阪急山本站（走5分钟）

到疫苗接种时的日程

●市役所发的接种票会寄来●

65岁以上的人（1957年4月1日以前出生的人） 4月19日左右市役所发的接种票会寄来。
寄来的是白信封。接种疫苗时需要，不要纷失，注意保管。

在市内设施的接种（集团接种）

有关第一次的疫苗接种

- (1) 用电话向宝塚市新冠疫苗接种电话中心申请。
【电话号码】0797-61-5610
【可以申请时间】5月10日（星期一） 从上午9点开始可以申请
平时（从星期一到星期五）上午9点到下午5点30分
星期六、星期天、节假日、年末年始休息
【通过电话通知的内容】想打疫苗的日期，时间，地点
※预约时、为了确认请自诉姓名和地址等。
※预约后、市役所会通过邮局寄来一个兰信封。请保管好。
- (2) 去接种疫苗会场（集团接种会场）
【接种日当天要带的东西】·市役所寄来的信封及其里面的东西（白信封、兰信封）
·确认本人的证件（在留卡、特别永住者证明书等）
※要是忘了、就不能接种疫苗了。
- (3) 有关健康状况添入予诊票里。
- (4) 接种疫苗

有关第二次的疫苗接种

疫苗接种一个人两次。与第一次疫苗接种相隔3周（20天）以后、可以进行第二次接种。手续与第一次相同。

在医疗机构等的接种（个人接种）

请与电话中心咨询。

2021年1月1日（星期五）以后搬到宝塚的人

2021年1月1日（星期五）以后搬到宝塚的人、65岁以上的人请给电话中心打电话。

不明白的事、请打电话到电话中心咨询。

电话号码 0797-61-5610（日语、英语、中文、越南语）

To all foreign residents regarding the vaccine for Covid-19

Due to delays in the arrival of the Covid-19 vaccine to Japan, Takarazuka city will first proceed with vaccinations for those in aged care facilities. Upon completion of this stage, vaccinations at facilities and medical institutions will begin.

Eligibility for the vaccine

- ①. Those registered as residing in Takarazuka city.
- ②. Residents who are 65 years old and over as of April 1st, 2022.(Those born on or before April 1st, 1957)

Date and Time for the vaccination

Date and Time for the vaccination:

The COVID-19 vaccine can be received from Monday May 24th.

Weekdays, Monday through Friday Time: 1:30pm to 3:30pm

Places to receive the vaccination

Municipal vaccine centers (collective inoculation) or Medical Institutions (individual inoculation) will be dispensing the vaccine.

Collective inoculation	The nearest station
SORIO HALL	3 mins walk from Takarazuka station
Central Community Centre	12 mins walk from Sakasegawa station
East Community Centre	5 mins walk from Yamamoto station

Vaccine injection procedures

●Vaccine Coupons will be sent from City Hall ●

Takarazuka residents aged 65 and over (those born on or before April 1st 1957) are eligible to receive the vaccine and will receive a coupon in April 19 2021. A white envelope containing the coupon will be sent. The contents are necessary to receive the vaccination so please keep it safe.

Municipal Vaccine Center Information and Procedures

The first vaccine injection

1. Apply by telephone to the Takarazuka Covid-19 Vaccine Call Center on 0797-61-5610.

Application date for the vaccination:

Applications are accepted from Monday May 10th 9:00am

Weekdays, Monday through Friday, 9:00am to 5:30pm Saturday and Sunday closed.

Information you need to provide

※Time, date and place you would like to receive the injection

※Your name and address

After booking you will receive a blue envelope containing necessary documentation by mail from City Hall. Keep it safe, do not lose it, it must be brought on the day of the vaccination.

2. After receiving your documentation from City Hall go to your designated vaccine facility

Please bring : 1. Documentation from City Hall. (All contents of White envelope and Blue envelope)

2. Identification documents (residence card, special resident certificate etc)

If the required documentation is incomplete you will not be able to receive the vaccine

3. Fill out the questionnaire regarding your current physical condition.

4. Receive the first inoculation

The second vaccine injection

Injections are performed twice per person.

The second vaccine can be done three weeks (20 days) after the first injection. The procedure will be the same as for the first injection. will be dispensing the vaccine.

Medical Institution Vaccine Information and Procedures Please inquire through the call center.

To those who have relocated to Takarazuka after January 1st, 2021 (Fri)

If you have moved to Takarazuka city after January 1st, 2021(Fri) and are 65 years or over, please call the center.

If you are unsure please call the Center.

Telephone 0797-61-5610

Support available in Japanese, English, Chinese, Vietnamese